

平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典

2月8日（水）、平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、黒木雅文特命全権大使とカンボジアン・オーガニゼーション・フォー・チルドレン・アンド・ディベロップメントのウン・ポーラ代表が、「ポーサット州クセットボレイ小学校建設計画」（供与限度額：65,750米ドル）案件の贈与契約書に署名を行いました。

ポーサット州の州都から約50km離れたプノンクラバン郡クセットボレイ集合村に位置するクセットボレイ小学校の既存木造校舎1棟2室は、老朽化により降雨時には室内に雨が降りこみ、強風時には建物が揺れ、子どもたちが教室内で安心して授業を行うことが困難な状況でした。本事業では、同木造校舎を取り壊し、新たにコンクリート校舎1棟5室を建設し、同小学校に通う児童275名の学習環境の改善を支援します。さらにトイレ1棟2室と雨水タンク1基を設置して、保健衛生教育の充実も図ります。

式典では、黒木大使がスピーチを行い、世界的な政策課題である「万人のための教育」達成のため、これまで日本政府はカンボジア王国に対し初等中等学校における校舎建設を支援してきたが、本案件についてもクセットボレイ集合村の子どもたちによりよい教育環境が提供されることを願うと述べました。続いて、ウン・ポーラ代表が、児童のおよそ半数が寺院の古い建物や村の集会所で授業をせざるを得ない現状を紹介するとともに、日本国民及び政府への感謝の意を表明しました。

